



栃 木 市

オーガニックビレッジ宣言

栃木市は、米麦・施設園芸・畜産のバランスがとれた農業が営まれ、美しい田園風景が広がり、“豊かな自然の象徴”であるコウノトリが飛来する、自然と歴史・文化が息づくまちです。

近年、SDGs や地球温暖化への対応など、環境に対する国際的な動きが進む中、栃木市では、2050年までに二酸化炭素排出を実質ゼロにする「栃木市ゼロカーボンシティ」を宣言し、環境負荷の低減を図ることにより、豊かな自然と歴史を次の世代につないでいく取組を進めております。

そうした取組のもと、多様な生き物が共生する自然環境と調和した農業の実現に向け、地域ぐるみで有機農業を推進してまいります。

幸運を運ぶコウノトリが命を育み、「豊かな自然と共生し優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」を目指し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和7年5月9日

栃木市長 大川秀子

